

特定非営利活動法人北海道通訳案内士協会

第3回理事会議事録

1. 開催日時 令和元年5月26日(日) 14時00分から15時00分まで
2. 開催場所 札幌市中央区南1条西10丁目札幌中央区区民センター2F視聴覚室
3. 出席者 理事30名中9名出席(委任状提出16名)
出席者名: 本間敏彦、菊地周二、高島のり、小鹿かおる、網野真佐子、藤井雅代、山本恵里、門脇敏巳、椎谷泰世
委任状(議案賛成)提出: 森若裕子、浅田博美、菅原美津子、青木良英、益山 彩、益田岳翁、石川紳一、恒川 恵、酒井多恵、柏木由美子、斎藤 忍、雪田博之、佐藤毅己、大山幸彦、川口恵子、久住奈水子
4. 議長 本間敏彦(理事長)
5. 書記 山本恵里(理事)
6. 議案 第1号議案 2018年度 事業報告書 に関して
第2号議案 2018年度 活動計算書 に関して
第3号議案 2019年度 事業計画(案)に関して
第4号議案 2019年度 活動予算書(案)に関して
第5号議案 新役員名簿案について

議事の経過及び結果

NPO 定款第35条に基づき、本間敏彦が議長を務めることとなり、挨拶の後、議案の審議に入った。

第1号議案 2018年度 事業報告書 に関して

椎谷泰世副理事長から配布資料に基づき2018年度に実施された事業(研修会等及び教材作成等)に関する報告がなされた。説明事項に関し以下の質問が出た。

質問1. (藤井雅代理事より)観光モデルルートの創出には、地方自治体により温度差があり、温度の低いところに対してあえてこの事業をやる必要があるのか。

椎谷泰世副理事長から回答:作業を進めていくうえで、光るものが見えてきた自治体があるので、そういうところに注力していきたい。

質問2. (本間敏彦理事長より)12月8日に実施した旭川永峯高等学校での講演がどのようなものだったのか内容を聞きたい。

高島のり副理事長より回答:500名を越える生徒と教員に対し、講演とデモンストレーションを行い、通訳案内士の現場での仕事などを紹介した。

第2号議案 2018年度活動計算書に関して

椎谷泰世副理事長から配布資料に基づき2018年度活動計算書について説明がなされた。説明事項に関し以下の質問が出た。

質問 1. (藤井雅代理事より) 資料の 2 管理費の業務委託費 75,600 円は ECPRO への支払額であると説明があったが、この金額はどのようにして決まったのか。

本間敏彦理事長より回答: この金額は ECPRO から提示された金額である。

菊地周二副理事長より監査報告: 本日欠席となった監査の成田雅昭監事より 5 月 16 日に出された監査報告書の書面をもって監査報告とする。

議長より第 1 号第 2 号議案について議場に諮ったところ、全員の承認を得た。

第 3 号議案 2019 年度事業計画書(案)並びに第 4 号議案 活動予算(案)に関して

椎谷泰世副理事長から 2019 年度事業計画案について配布資料に基づいて説明がなされた。説明事項に関し以下の質問が出た。

藤井雅代理事より質問: 第 3 号議案、2 の(1)特定非営利活動に係る事業の 3 番目、教材の企画開発、製作販売に関して、私本を出版するのでは大変な作業ではないか。

本間理事長より回答: 私本はそのまま配布し、対価としてお金の支払いを受けるので製本するわけではないので負担はない。

議長より第 3 号第 4 号議案について議場に諮ったところ、全員の承認を得た。

第 5 号議案 役員人事に関して

本間理事長から、荒木慶子理事、菅原美津子理事、椎谷泰世理事、今野靖理事、網野真佐子理事の 5 名が辞任を希望していること、また、横山研児会員を理事にとの推薦があったことの報告がなされた。現在 30 名の理事がいるが、5 名の理事が辞任し、1 名が理事に推薦されて就任するため理事の人数は 26 名となる。

議長より、第 5 号議案について議場に諮ったところ、全員の承認を得た。

その他の審議事項

1. 本間現理事長がひきつづき理事長となる。ただし、2 年のみとするとの意思を表明された。これは、拍手により全員の承認を得た。

報告事項

(1) 中央バスの定期観光バスに HoTGIA 会員が添乗し業務を行う件について
本間理事長からの報告: 現状として、運転手が少ないのでバスガイドが余っている。通訳案内士に依頼する状況ではない。「危機管理上、言葉のわからない乗務員・ガイドだけでは心もとないので言葉のわかる通訳案内士が添乗するようにしたい」との社長の意向なので、必要があれば今後知らせてくれる見込み。

(2) HotGIA 会員のランク付けについて

本間理事長からの報告： HoTGIA の会員紹介で、JGA のランク付けを参考にして各々が A、B、C (JGA 会員の場合)、あるいは、A 並、B 並、C 並 (JGA 会員ではない場合) と記載してもらおうことになっているが、人によってはガイドになりたてであるのに A 並という人がいることに対し、不公正であるのでやめるべき、との意見がでている。(JGA では、ランク別に手帳があり、A は黒色、B は水色、C はピンク色となっている) エージェントは、このランク表記を判断材料としているので、今後は正確に自己申告してほしいということを会員にメールでお願いする予定である。

以上により、議事のすべてを終了し、理事会を閉会した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

令和元年 5 月 26 日

特定非営利活動法人北海道通訳案内士協会

議 長 本間 敏彦 ㊟

議事録署名人 本間 敏彦 ㊟

議事録署名人 菊地 周二 ㊟